

電子カルテとは？

電子カルテとは、医師が患者さまの病気の症状や検査結果をもとに治療方針や処方の内容などを記録する診療録（カルテ）をこれまでの紙のカルテで作成するのではなく、コンピュータを使って電子的に記録・保存するシステムのことです。

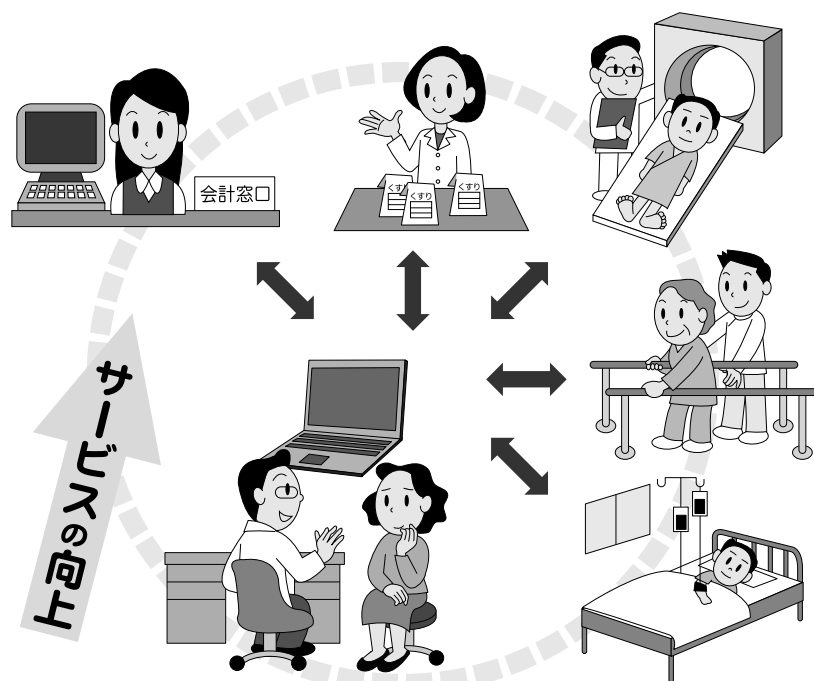
電子的にデータを管理することで、紙カルテに比べて、入力したデータを容易にしかも大量に管理できます。

また、医師や看護師をはじめ病院で患者さまに関わる多くのスタッフが、患者さまの医療情報を共有することで、より良いチーム医療を患者さまに提供できることが期待できます。

また、患者さまの情報が一元管理化のもと各関係部署で共有化され、各部署が受ける指示、命令の取り違えがなくなり安全性、正確性が確保されるため医療事故の防止が図られます。

電子カルテの導入により サービスが向上します

- 医師が診察室からコンピュータに入力することにより検査、処方などの指示が瞬時にかつ正確に各部署に伝達されるため検査、処方、会計などに要する待ち時間が短縮されます。
- 検査結果などがグラフや画像で見ってもらうことができるため、わかりやすい説明をすることができます。
- 医師からの指示がそのまま各関係部署へ伝達されることで転記記載など事務作業の重複がなくなることや受付からの紙カルテの搬送が不要となることなど業務の効率化が図られます。
- 電子カルテの安全対策として、厚生労働省より示されている基準のもと、改ざん防止対策、停電対策、情報の保存、個人情報流出対策などについて万全を期しています。



※ 来月は、岩美病院の電子カルテシステムの稼動状況について紹介します。

【問い合わせ先】 岩美病院 ☎ 73-1421



9月から電子カルテを導入します。

岩美病院では、地域に根ざした病院づくりを実現するよう努めていますが、更なる「患者サービスの向上」「安全性の向上」「業務の合理化・効率化」を図るため、9月より電子カルテを導入します。

そこで、今月から2回に分けて電子カルテについて紹介します。

* 岩美病院をご利用の皆さまへ *

電子カルテシステムの導入当初は職員の不慣れな点もあり、一時的に患者さまの待ち時間が長くなるなどご迷惑をおかけする場合がありますが、ご了承ください。